

# 2019年度 前期講座開講講座

会場 星薬科大学

開講日	講座名	時間	受講料	講座内容	単位
4/20 (土)	がん治療・緩和医療専門薬剤師養成コース 大学院講義連携セミナー (がん治療・緩和医療特別講義Ⅱ)	17:30 ～ 20:30	3,000円	●苦痛の軽減を目指してPartⅢ ～患者、家族、スタッフの苦痛の軽減～ 村上 雅彦(岩手県立大船渡病院緩和医療科) ○【症例検討】	2
4/21 (日)	セルフメディケーションコース 健康食品・サプリメント安全管理講座	13:30 ～ 16:45	2,000円	●健康食品・サプリメントについて薬剤師として知っておくべきこと 千葉 剛(医薬基盤・健康・栄養研究所 食品保健機能研究部) ●健康食品の内外の現状と医薬品との相互作用 宇野 文博(社団法人 日本健康食品・サプリメント情報センター)	2
5/19 (日)	生涯教育講座	13:30 ～ 16:45	2,000円	●がん疼痛の基本と鎮痛薬使用の臨床 ●がん疼痛の専門治療とは 服部 政治(中部徳洲会病院 疼痛治療科)	2
5/25 (土)	がん治療・緩和医療専門薬剤師養成コース 大学院講義連携セミナー (がん治療・緩和医療特別講義Ⅱ)	17:30 ～ 20:30	3,000円	●未病社会の実現に向けて 落谷 孝広(東京医科大学 医学総合研究所 分子細胞治療研究部門) ○【症例検討】	2
6/9 (日)	薬剤師生涯学習講演会シリーズ	13:30 ～ 16:45	2,000円	●在宅医療と尿路感染症 矢澤 聰(慶應義塾大学医学部非常勤講師) ●慢性疾患となったHIV感染症、長期化する治療と適切な治療と適切な治療薬の選択 渡辺 恒二(国立国際医療研究センター エイズ治療・研究開発センター)	2
6/16 (日)	セルフメディケーションコース 臨床栄養・漢方講座	13:30 ～ 16:45	2,000円	●栄養療法の基礎と応用 井上 善文(大阪大学国際医工情報センター栄養デバイス未来医工学共同研究部門)	2
7/7 (日)	セルフメディケーションコース 臨床栄養・漢方講座	13:30 ～ 16:45	2,000円	●加齢に対する漢方治療 渡辺 賢治(慶應義塾大学医学部漢方医学センター)	2
7/28 (日)	セルフメディケーションコース 日本くすりと食品機能フォーラム	13:30 ～ 16:45	2,000円	●EPAの機能性 ～一般の方の質問に答える知見も交えて～ 中島 秀司(日本水産株式会社 食品機能科学研究所) ●骨密度を高める働きのあるMBP ～特定保健用食品としての事例～ 瀬戸 泰幸(雪印メグミルク株式会社 ミルクサイエンス研究所)	2
8/24 (土)	実技研修コース	14:00 ～ 17:00	5,000円	●講義：無菌操作 基礎コース(輸液の調整など) 湯本 哲郎・畦地 拓哉(星薬科大学) ○実習	2
8/25 (日)	実技研修コース	9:30 ～ 12:30	5,000円	●講義：無菌操作 応用コース(PCAポンプなど) 湯本 哲郎・白水 俊介(星薬科大学) ○実習	2
9/7 (土)	がん治療・緩和医療専門薬剤師養成コース 大学院講義連携セミナー (がん治療・緩和医療特別講義Ⅱ)	17:30 ～ 20:30	3,000円	●がん疼痛治療 余宮 きのみ(埼玉県立がんセンター 緩和ケア科) ○【症例検討】	2
9/8 (日)	セルフメディケーションコース 日本肥満学会連携講座	13:30 ～ 16:45	2,000円	●小児肥満症の診断と治療 原 光彦(東京家政学院大学人間栄養学部人間栄養学科) ●肥満症・生活習慣病の効果的な保健指導 野口 緑(大阪大学医学系研究科公衆衛生学教室)	2

※星薬科大学認定薬剤師認定単位を、2単位取得できます。

※がん治療・緩和医療専門薬剤師養成コース・大学院講義連携セミナーは日本緩和医療学会の後援を得ているため、本学認定単位または日本緩和医療学会認定単位のいずれかを選択することができます。

※薬剤師生涯学習・講演会シリーズ、生涯教育講座、セルフメディケーションコース(健康食品・サプリメント安全管理講座、臨床栄養・漢方講座、日本くすりと食品機能フォーラム、日本肥満学会連携講座)は、本学(G11)あるいは日本薬剤師研修センター(G01)いずれかの認定単位を選択することができます。また、セルフメディケーションコース(日本肥満学会連携講座)は日本肥満学会と共催のため、希望者には生活習慣病改善指導士の認定試験申請資格に係る単位(2単位)が付与されます。

※本予定は変更させていただく場合がございます。変更等のお知らせは本学ホームページをご確認ください。